

深海巡航探査機「うらしま」の海域試験再開について

独立行政法人海洋研究開発機構（理事長 加藤康宏）において開発中の深海巡航探査機「うらしま」は、2月25日（金）に同機構横須賀本部を支援母船「よこすか」にて出港し、2月26日（土）午前9：00より駿河湾で海域試験を再開致しますのでお知らせ致します。

1. 前回の試験結果

平成16年12月21日（火）、22時15分頃、自律航行中に、内蔵している2つのコンピュータ間の通信が不良（[別紙1](#)）となり、安全のため試験を中断し、同日23時44分に支援母船「よこすか」に回収した。なお、「うらしま」は、潜航開始から中断までに航走した連続距離は自己記録(220km)を更新し230kmであった。また、連続航走時間は約39時間を記録した。

不良の原因は、「うらしま」の制御プログラムにおいては、十数本のタスク（独立したプログラム）が同時に動くが、この複数のタスクのタイミングのずれによりメモリーを書き換える事象が発生し、エラー信号が送出されたことが主因と思われ、この制御プログラムの変更を施した。不具合修繕の良否は実運動中でないと確かめられないため、海域試験で確認する。

2. 今回の試験目的

- (1) 前回不具合を起こしたデュアル相互監視型コンピュータシステムの性能確認試験
- (2) 天候及び試験スケジュールの都合により、長距離潜航確認試験

3. スケジュール

平成17年 2月25日（金）	午前9：00 海洋研究開発機構横須賀本部出港
2月26日（土）	午前9：00 駿河湾試験海域到着、試験準備、 海底トランスポンダーの設置、性能確認試験開始
2月27日（日） ～28日（月）	午前9：00 性能確認試験
3月1日（火）	午前9：00 海底トランスポンダーの回収
3月2日（水）	午前9：00 帰港

4. 試験海域 [別紙2](#)

問い合わせ先

海洋研究開発機構
海洋工学センター海洋技術研究開発プログラム 担当 青木
TEL046-867-9370 FAX046-867-9375
総務部普及・広報課 担当 高橋、五町
TEL046-867-9066 FAX046-867-9055

別紙2

「うらしま」性能試験海域(駿河湾)

